

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書

※ 記入上の注意

- ① 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。
- ④ 提案書、添付資料を部会員以外に配布する際は白黒コピーとなります。

整備提案名 (25字以内)	どんな時もつながりあえる 街の家族
提案グループ名 (25字以内)	こらっせYOKOHAMA
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	青葉区内で無料利用できる施設や家屋を探し、福島の被災家族へ無料の短期保養滞在を提供する活動をしています。区内NP0の空室利用の提供を受け、年末・年始、GWに3家族、12名を受け入れました。地域や災害地の関連グループと息の長い繋がり作り活動を進めています。
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	青葉区 奈良町 ※位置図及び現況写真（各A4判1ページ）を添付してください。
整備提案の内容 (どのような整備を提案するのか文章で記入してください)	70年代に宅地開発され、高齢化が進んだ反面、新たな新住民も生まれました。新旧住民が顔見知りの関係を築き、減災活動の場として備蓄、耐震工事、バリアフリー、IT機材の整備を行い、発災時にも助け合える住民の仕組みやアマチュア無線、ITを活用した災害時ネットワークをつくります。また地形や交通事情から周辺地域との交流が難しい高台地域です。平時は 乳幼児から高齢者皆が集い、私たちの活動から得られたネットワークの資源をコーディネートした子育て支援、後期高齢者対策、介護予防を相互扶助で行います。 整備費用の概算額：約450万円 ※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。（記入上の注意③）
整備提案の動機や背景 (整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください)	① 空き家のオーナーから地域資源としての提供の申し出があった。 ② 私たちの活動経験から得られたさまざまな活動の人や団体、元気なシニアなど、地域資源を集めたコーディネートが可能。 ③ 高齢化や地域の立地に伴い、地域に介護予防のためのたまり場や後期高齢者の居場所が必要。 ④ 子育て世代の親子が集い、顔見知りの関係づくり。 ⑤ 高齢者や子育て世代に買い物不便の解消。 ⑥ 災害弱者の昼間の発災時の不安の解消。 ⑦ 備蓄を行い備蓄活用した減災活動。 ⑧ 福島在住の親子の短期保養の場所の提供を行い、災害を忘れない減災活動の継続。

<p>整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p>	<p>元気だが孤独になりがちな高齢者が集う社交場所、子育て世代の集う広場となります。また元気なシニアは“買い物難民”や子育て支援や介護予防の活動を行い、住民交流や相互扶助の場となります。住民の顔見知りの関係づくりや市民ICT等の災害時ネットワークづくり、災害備蓄と備蓄食品のリサイクル等を行い、減災活動の場であり、屋間発災時には、行き慣れた場所が一人暮らしの高齢者や親子の頼れる場所となります。施設休日を活用し、福島被災地の方々の短期保養施設として、地域と被災地の息の長い助け合い活動を育みます。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか?)</p>	<p>自治会と連携し、災害時の備蓄と地域ボランティアによる運営を目指します。地域ケアプラザや地区センターとボランティア講座の開催しボランティアの発掘を行います。そのボランティアや私たちメンバーの活動から得られた地域の資源を利用した 共助の介護予防プログラムの実施や減災活動を行います。One Coin 娯楽・喫茶。野菜市など日常経費の捻出活動をします。私たちはアマチュア無線、青葉区防災ボランティア、近隣大学との連携や災害時ネットワークづくり、地域資源やボランティアのコーディネートを行います。</p>
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源 注4) ○その他提案について特にPRしたい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化地域の空き家提供を活用した、地域の共助の仕組みのモデルとなり、生活圏に縦割りのサービスではない、ワンストップの気の置けない繋がり場ができます。 ・日常活動が減災活動となり、災害に備えます。 ・住民、自治会、大学、民生委員などで構成した「ニコニコプラン委員会」で人、もの、金、アイデアを出し合います。 ・提案メンバーは、地域子育て支援活動、高齢者福祉の経験やNPOの立ち上げ・運営、地区センターの運営改善経験者であり、多彩な人たちとの連携や活動が可能です。 ・地権者からも ほん提案実現のためのご協力のご意向を伺っています。

注4)「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

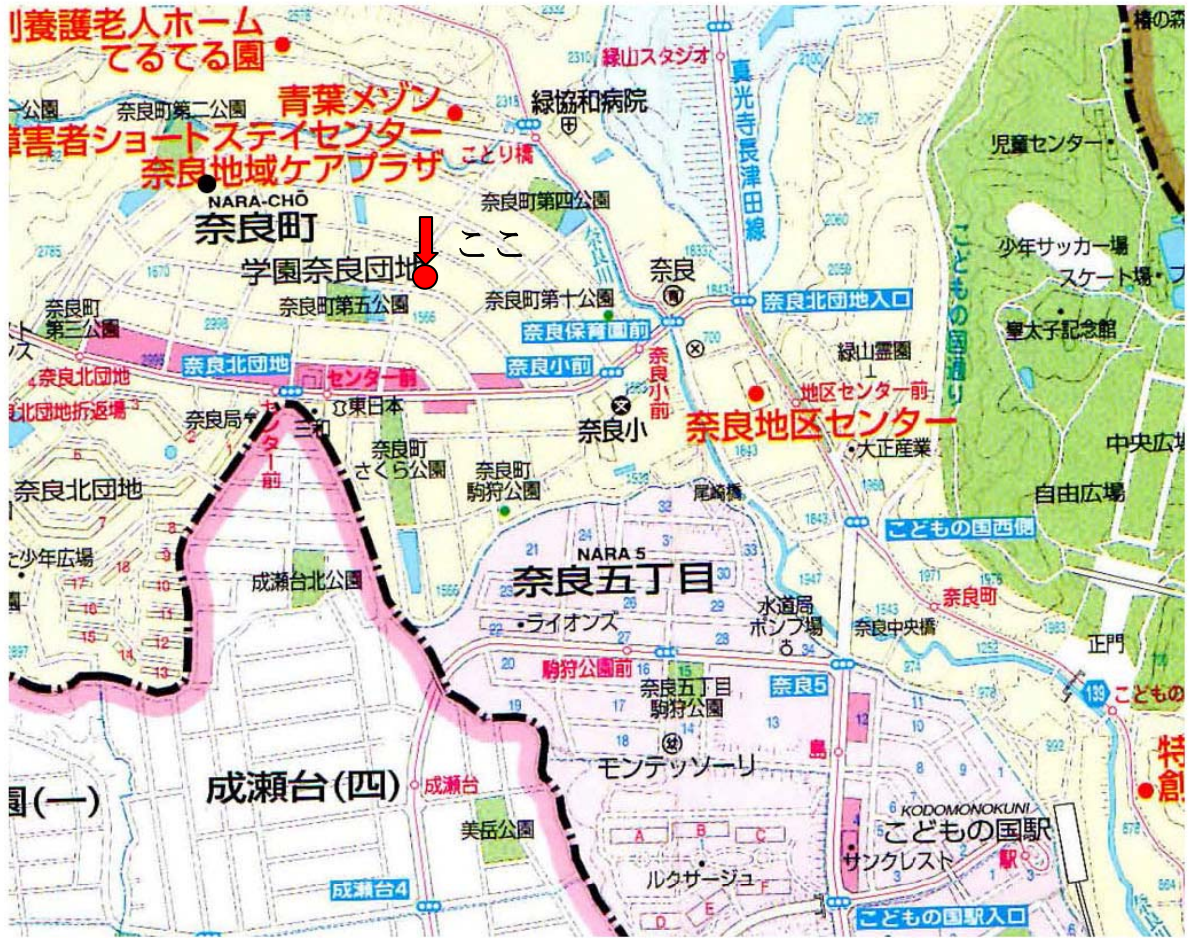
整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
土地、建物の所有者	母が35年暮らし、友人や主治医も近所にいます。今でも月に数回は庭の手入れに行っています。地域に少しでも恩返しできるのであれば、母にとって大きな生きがいになると思います。

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- ✓ 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- ✓ 記載内容に個人情報はありません。

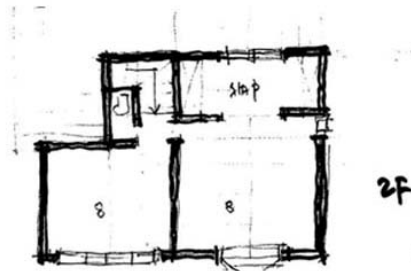
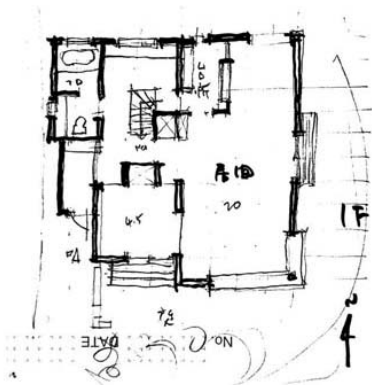
位置図及び現況写真



外観 (南側から)



南に向けた居間



所在地：横浜市青葉区奈良町